



中学校の先生に教わったよ

市内の各中学校では、校区内の小中学校間で学校生活や学習について共通理解を図り、連携する指導を進めています。生活面では、学校のきまりや学習規律をそろえ、つながりのある指導をしています。また学習面では、相互に授業参観や乗り入れ授業を行い、指導内容や指導方法についての情報交換を行っています。

10月11日、高千帆中学校の英語科教員が高泊小学校に出向き、5年生に外国語の授業を行いました。児童は、相手の好きな色を聞く "What color do you like?" という言葉を音楽やジャンケンゲームをしながら覚え、早速その言葉を使って友だちの好きな色を聞き合ったりして楽しく英語に親しみました。

児童からは、「音楽に合わせて何回も言ったり、ゲームをしたりしたので、好きな色を英語で聞けるようになったよ。」「中学校の英語の先生の発音は、外国の人みたいだった。」などの声が聞かれました。



▲ "What color do you like?"

【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

第2回 山陽小野田観光検定

～多くの方の受験ありがとうございました～

11月3日に行った「第2回山陽小野田観光検定」には、市内外から48人が受験し、開始直前まで観光検定ガイドブックを開くなど、緊張感漂う中、問題に取り組んでいました。

この検定を通して、ふるさと山陽小野田市の魅力を再発見し、愛着をより一層深めたのではないのでしょうか。

今回の検定問題は、観光協会ホームページに掲載しています。みなさんもぜひ挑戦してみてください。http://sanyoonoda-kanko.com/

A35. ③船木女児小学

厚狭毛利家第10代領主毛利元美の妻の毛利勅子は、女子教育の重要性を主張し、明治6年(1873年)、現在の宇部市船木に民家を借り上げ校舎とした船木女児小学を設立。自らも校長として指導にあたりました。

A36. ②土窟に入り、穴の中を掃除をする

耳観音は聖観音が祀られ、穴の開いた小石を奉納して読経祈念した後、耳孔に似た土窟に入って孔内を掃除すると、いかなる耳の病も治してくれるという言い伝えがあります。

前回の解答と解説

山陽小野田観光協会(商工労働観光課内) ☎82-1313

理大つうしん No.64 Tokyo University of Science Yamaguchi

http://www.yama.tus.ac.jp

～国際会議 ISTP24 を本学で開催～

11月1日～5日の5日間、山口東京理科大学で国際会議 ISTP24 (24th International Symposium on Transport Phenomena; Sponsored by Pacific Center) が開催されました。ISTPは、輸送現象(流体、熱や物質の移動、混相流、マイクロ・ナノ関連、電子機器の熱管理、エネルギー変換および新エネルギーなど)について、新しい情報の交換や将来の方向性について議論するための国際会議です。

24回目となる今年は、本学での開催が実現し、

国内外の大学や研究機関から228人の研究者(海外17か国51人)が参加。機械工学科の鈴木康一教授、結城和久准教授がホスト役となり、テーマ別に5会場に分かれ、152件の研究発表が行われました。懇親会では、地元山陽小野田市の竜王太鼓を披露。勇壮な和太鼓の演奏に場内からは拍手喝采! 海外の人々も飛び入りで演奏に参加し、大いに盛り上がりました。

